

令和2年度第1回 長南町空き公共施設活用検討委員会

会議概要

- 開催日時 令和2年9月29日(火) 13時30分から15時15分
- 開催場所 長南町役場分館第1会議室
- 出席者 (委員) 小橋会長、手嶋副会長、谷川委員、石井委員、中村委員、松崎委員、板倉委員、宮崎委員、向井委員、嶋野委員、高橋委員、北野委員、今井委員、安田委員、川口委員、田中委員(16人)
- (町) 町長
- 事務局：企画政策課 田中課長、三上課長補佐、渡邊係長
(欠席委員) 三十尾委員(1人)

○検討内容 「旧長南幼稚園の活用提案について」

○検討方法

・説明資料に基づき提案者からプレゼンテーションを実施のうえ、質疑応答を行い、活用に対する賛否及び自由意見を記載により各委員の意見を収集した。

○提案者 神奈川県川崎市中原区井田杉山町2-3
株式会社ユニオン産業
代表取締役 森川 真彦

千葉県長生郡長南町本台658-1
特定非営利活動法人竹もりの里
理事長 鹿嶋 與一

(出席者) 株式会社ユニオン産業 代表取締役 森川 真彦

特定非営利活動法人竹もりの里 理事長 鹿嶋 與一

《会社概要(株式会社ユニオン産業)》

- ・設立年月日 昭和45年2月
- ・資本金 1,000万円

- ・売上高 1億8,000万円（前期）
- ・従業員数 25名（2017年12月時点）
- ・事業内容 プラスチック製品製造業
プラスチック成形加工を主体としたオリジナル商品企画・設計・開発・販売企業。
時代に先駆け天然有機廃材を使用し抗菌作用もある環境・健康志向機能「UNI-PELE（ユニペレ）」の自社独自開発に成功。食品トレイ、箸、花立て、ポット、フェンス、ペット用ボウル他多種商品に展開。

《会社概要（特定非営利活動法人竹もりの里）》

- ・設立年月日
- ・正会員数 17名
- ・事業内容 地域住民及び地域の活性化に関わる全ての団体と個人に対して、地域の里山再生に関する事業を行い、低炭素化社会実現を目指すと共に、自然環境を活かした産業と文化を蘇らせ、地域発展に寄与することを目的とする。

○提案内容（概略）

- ・竹の駅として活用することにより、集荷システムを確立する。
- ・長南産の竹を優先的に買い取り、ユニオン産業における主力商品「ユニペレ」の原料とするための粉砕工程及び乾燥の工程を旧幼稚園にて実施する。
- ・長南町をはじめ近隣において竹の伐採を行うことによって、近年問題となっている竹害の軽減に寄与する。また、原料の安定供給を期待できる。
- ・竹は5年で成長するため、資源として枯渇することがなく、安定した供給を見込むことができる。
- ・長南町は圏央道のアクセスがよく、神奈川県工場への輸送搬入について利便性が期待できる。
- ・雇用創出は当初1～2名程度を現地採用する見込である。

※詳細は説明資料参照

○質疑応答要旨

(委員)

Q 製品の販売先は？

(ユニオン産業)

A. 東急ハンズ、ロフト、横浜市役所・ワールドポーターのショップ、横浜山下町にある自社直営店、ベビー用品のコンビ、新規顧客等、幅広く展開しています。

(委員)

Q. 長南幼稚園で竹を粗粉砕、微粉砕する際に大量の水を使用するのではないか？

(竹もりの里)

A. 水はほとんど使用しないでむしろ乾燥させます。

(委員)

Q. 竹もりの里へ 月二回の買取りとあるが年間どのくらいの量を考えていますか？

(竹もりの里)

A. 年間200t消費したいが、当初の見込みとしては年120tとして月10t位の買取りを行いたい。あくまでも見込のため、事業が始まらなると不透明な部分もある。

(委員)

Q. メンマについて メンマを6t製造したと説明がありましたが、この竹の買取りはどの位の量ですか？ 需要があるならば若い竹をどんどん刈って使用してもらいたいです。

(竹もりの里)

A. 全国的にメンマを生産する動きがあるが消費がないと製品がはけない。鮮度が落ちないように房の駅さんと協力して市原ぞうの国隣の集荷場に卸しているの
で長南幼稚園には持ち込みません。

なお、メンマの生産は竹が伸びる時期に限られてしまいます。

(委員)

Q. 竹を乾燥、粉砕させて横浜の工場に運んでいるのは他県から持ち込んでいるのでしょうか？

(ユニオン産業)

A. 福島県の家具屋に檜、徳島県で竹を粉砕にしてもらっています。2社では常時納めて貰っています。竹の使用料は年間30tの予定です。

(委員)

Q. 地元の人の雇用はあるのでしょうか？

(ユニオン産業)

A. 2名の採用を考えています。

(委員)

Q. 竹の整備は環境にとっても良いですが、年間どの位の量を加工しました、何年位の計画としていますか？

(竹もりの里)

A. 竹炭は東京都内に持っていき都市緑化、ビルの屋上などに効果的に利用されています。竹炭は軽いながらも多量の水を吸い、吐き出すのはゆっくりと吐き出します。後は、農業利用しています。

(委員)

Q. 竹炭と竹パウダーの生産量は？土壌改良に適していると思うが長南町の農家と提携して水田などにまかれますか？

(竹もりの里)

A. 竹炭と竹パウダーについては、初年度に200t位を見込んでいるが、どんどん増やして行きたいと思っています。竹炭と竹パウダーはインターネットで販売しています。

(委員)

Q. 製品の樹脂材料で化学製品の材料の使用割合はどの位ですか？

(ユニオン産業)

A. 自然界のものだけを使用しています。

(委員)

Q. 自然界のものだけで強度的に問題はないのでしょうか？

(ユニオン産業)

A. 自然界のものだけなので、純粋なプラスチック製品に比べ若干弱いかもしれませんが一般家庭で使用するには充分です。

(委員)

Q. 長南幼稚園跡地で粉砕機を使用し騒音問題はないのか？

(ユニオン産業)

A. ユニオンの工場では騒音苦情は出ておりませんが長南で苦情が出た場合は防音シートなど工夫をして対策をします。

(委員)

以前、竹炭を作った時に出る竹酢液を、町の許可を得て川にまいたら、川がきれいになった。漁港で消臭に使用しているという新聞記事も読んだことがあり、竹の力はすごいと感じている。長南でも竹害で困っている方が多くいるので、是非とも長南町の竹を使ってほしい。

(委員)

Q. 町役場へ 長南幼稚園跡地は地域防災に関連していないのか？

(事務局)

A. 長南幼稚園跡地は避難所等の地域防災拠点にはなっておりません。

(委員)

Q. 長南幼稚園跡地はコミュニティなどの活用があったか？

(事務局)

A. 2年前までは学童保育に使用していたが中学校の敷地に設置したので現在は町の備品置場になっております。

(委員)

Q. 長南幼稚園跡地は売却で考えているのですか？

(事務局)

A. 貸付を前提として協議しています。

(委員)

Q. ユニペレとタケレムの二つの言葉が出て来ますが言葉の違いがわりにくいので教えてください？

(ユニオン産業)

A. 当初はタケレムと言う名称を使っていましたが、竹だけではなく色々な植物の素材を使用するようになりバイオプラスチックの名称としてユニペレを商標登録し竹の場合はタケレムと紹介しています。

(委員)

Q. 他のユニペレ製品より竹は殺菌力が強いのか？

(ユニオン産業)

A. 他の製品に比して、竹の方が殺菌力は強いです。

(委員)

Q. 今回、長南幼稚園跡地を借りて竹もりの里とユニオン産業で事業を行うにあたり両社の関係性が良く分からない、長南で切り出された竹が最終的に どちらでどの様に使われるのか？

(竹もりの里)

A. 竹もりの里で竹を使おうとした時にユニオン産業に訪問し情報を聞き、7年前から原材料を供給していたという経緯があり今回の話になりました。竹もりの里が原材料を供給し、ユニオン産業で製品にする事になります。

(委員)

Q. 粉砕機は誰のものですか？竹もりの里が人を雇って粉砕作業を行いユニオン産業に卸すのですか？各工程の説明をお聞きしたい。

(竹もりの里)

A. 粉砕機はユニオン産業が買い、竹は竹もりの里が買い取る。粉砕、微粉砕乾燥、密閉袋詰めまで長南で行いその後、横浜の工場に運びます。長南幼稚園跡地は共同提案なので2社で借り入れる形としたく、ユニオン産業主体で事業を行うが、それぞれで作っているものは今まで通りにします。

各委員からの意見

- ① 賛成 … 13 / 16
- ② どちらとも言えない … 3 / 16
- ③ 反対 … 0 / 16

賛成意見

- ・現在必要とされている環境型社会目指す企業として評価できる。
- ・長南町に増えている竹が整理できる素晴らしい事業と思われるので、是非長南町で事業展開してほしい。
- ・事業者と町が連携していき、町の活性化が計れば良い。
- ・地域の資源(竹)を活用する事業なので成功に期待している。
- ・長南町の竹林を整備して青竹販売、筍を販売する事が容易になり、魅力的なプロジェクトだと思う。
- ・エコグッズ等、需要増加が見込めるなか持続性も期待できる企業だと思う。
- ・町民へのエコ意識・竹林整備の動機づけに繋がり、里山再生に有効である。
- ・県外企業と地元法人とのコラボ企画が良いが、将来的には川崎工場ではなく地元で製造する計画が望ましい。

どちらとも言えない意見

- ・山林資源利用になるが、加工時の騒音・粉塵が気になる。
- ・基本的には歓迎するが、騒音等、近隣住民との調整による。
- ・旧幼稚園を工場の形にして貸与するのは、金銭的な面はユニオン産業が行うべき。
- ・長南町の公共施設を一般企業に貸付する不動産業のような行為に問題はないか？
- ・竹やぶがきれいになり雇用もあってよいが、町へのメリットは余り感じられない。

要望意見

- ・雇用がもっとあると良い。
- ・防カビ用品してお風呂の製品を作って欲しい。
- ・竹の伐採は個人だと大変なので地域で対応できる様にしてほしい(町へ)
- ・騒音に十分な対策をお願いしたい。
- ・雇用以外にも地元への波及効果があると良い。(エコ意識醸成、土地所有者の竹林整備の動機づけなど)

以上